

Panasonic

IT/IPプラットフォーム“KAIROS”
Kairos Core 200(メインフレーム)
AT-KC200TL1
本体希望小売価格 7,300,000円(税別)

KAIROS

KAIROSのライブ映像イノベーションをSDI環境で
実現するKairos Core 200 AT-KC200TL1

自由で多彩な映像制作

GPUで映像処理をすることにより、ME数やKEY数に制約されないマルチレイヤー構成やCANVAS機能による16:9だけでなく32:9や縦型など変則的な画角の映像の制作・出力など自由で多彩な映像制作が可能です。

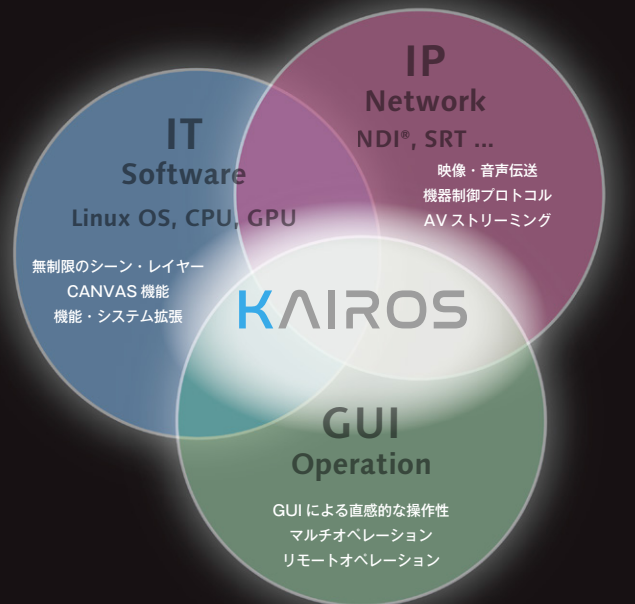
効率化と生産性向上

ネットワーク接続で、ひとつのシステムを複数のコントロールパネルまたは直感的な操作が可能なGUIソフトウェアから操作できます。リモートオペレーション、シーン(エフェクト)の事前の作り込みも可能です。

高い柔軟性と拡張性

多彩な映像入出力に対応。SDIなどベースバンドに加え、SRT、NDI®などのIPもサポート。オープンアーキテクチャーのソフトウェアベースのため、ソフトウェアをバージョンアップすることで、容易に外部デバイスや他社システムとの連携が可能です。

●NDI®は Vizrt NDI AB の米国およびその他の国における登録商標です。



AT-KC200TL1 フロントパネル



AT-KC200TL1 リアパネル

Kairos Core 200 AT-KC200TL1 主な仕様

総合

電源:	AC 100-127V/200-240V、50/60Hz、10A/5A、リダンダント電源対応
消費電流:	10.0A / 5.0A
動作周囲温度/保存温度:	5℃～35℃/–20℃～60℃
動作周囲湿度:	10%～90%(結露なきこと)
質量:	約 17.8 kg(付属品・オプション除く)
外形寸法:	430 mm × 176 mm × 505 mm (4RU) (幅×高さ×奥行/突起部を除く)
OS:	Linux

映像入出力数

SDI: ^{※1}	1.5G: 24入力/12出力(最大32入力/16出力) ^{※1} 3G: 24入力/12出力(最大32入力/16出力) ^{※1} 4K: 12入力/6出力(最大16入力/8出力) ^{※1}
ST 2110: ^{※2}	1.5G: 64入力/40出力 ^{※2} 3G: 32入力/40出力 ^{※2} 4K: 8入力/10出力 ^{※2}
NDI® High Bandwidth:	2入力/2出力、音声:各16CH
SRT/RTSP/RTP/RTMP:	HDのみ、8入力/2出力(RTSPは入力のみ)

入出力端子

QSFP:	オプションにて将来対応予定
Displayport (MV用):	DisplayPort 1.4 × 4
LAN:	RJ-45 × 2、1GbE
SDI IN/OUT:	マイクロBNC × 36(最大48) ^{※1}
REF IN/OUT:	マイクロBNC × 6(最大8) ^{※1}
HDMI IN/OUT:	外部変換にて対応 (KAIROS アライアンスパートナーズの動作確認済他社機器をご確認ください)
VGA:	Dsub-15ピン(システムインストール用)
USB:	USB3.2 Gen1 Type-A × 4 (システムインストール用)

映像/音声フォーマット

映像フォーマット:	4K: 2160/60p, 59.94p, 50p, 30p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p FHD: 1080/60p, 59.94p, 50p, 30p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p HD: 1080/59.94i, 50i, 720/60p, 59.94p, 50p
映像信号処理:	Y/PB/PR 4:2:2 10bit
音声フォーマット:	ST 2110-30(AES67) ^{※2} , 48kHz/24bit

同期

PTP同期:	GbEポートで対応 (QSFPはオプション、将来対応予定)
FS(フレームシンクロナイザー):	全入力チャンネル毎、常時ON(ON/OFFなし)
フレームディレイ:	0フレーム～12フレーム、1フレームステップ
レイテンシー:	最小1フレーム

プレーヤー

静止画保存:	7GB、4Kまで
RAMプレーヤー:	8CH、容量32GB、非圧縮
クリッププレーヤー:	2CH、容量400GB(オーディオプレーヤーと共有) 圧縮、AVC-Intra/H.264/DN×HD/ProRes
オーディオプレーヤー:	4CH、容量400GB(クリッププレーヤーと共有) 圧縮、WAV/MP3/Ogg/FLAC/AIFF

機能 (こちらに記載している機能は一部です。詳細はウェブサイトをご確認ください)

マルチビューアー:	HD/4K × 4出力(各出力最大36PiP)、GPUメーター、オーディオレベルメーター、時計など
キャンバス:	最大8K(32Mピクセル)
レイヤー:	レイヤー数/シーン(ME)数/キーヤー数の機能制約なし、GPU性能に依存、GPUメーターで用量を視認可能
エフェクト:	ルミナンスキー、クロマキー、DVE(2D/2.5D)、ソフトボーダー、コーナー固定、カラーコレクション、クロッピング
トランジション:	マルチミックス、オフセットトランジション、トランジションエフェクト
マクロ:	シーン固有マクロ、LUAスクリプト対応
カラーマット:	バイカラーウォッシュマット、テストパターン
その他の機能:	オーディオミキサー ^{※3} 、タイトルジェネレーター、スナップショット、ユーザーマネジメント機能
対応規格・プロトコル:	REST API、Ross Talk ^{※4} 、TSL 5.0 ^{※2} 、NMOS ^{※5} 、AMP ^{※2} 、ST 2110-10 ^{※2} 、ST 2110-20 ^{※2} 、ST 2110-30 ^{※2}

- ※1:SDI入出力ボードを3枚装着済み、1枚のみ追加装着可能。
- ※2:ST 2110の入出力には別売のオプションが必要となります。(将来対応予定)
- ※3:ご使用には別売のAT-SF005Gの購入が必要です。
- ※4:ご使用には別売のAT-SFE01Gの購入が必要です。
- ※5:ご使用には別売のAT-SFE03Gの購入が必要です。(将来対応予定)
- NDI®はVizrt NDI ABの米国およびその他の国における登録商標です。

KAIROS システム構成機器



Kairos Creator (GUIソフトウェア)
AT-SFC10G (ソフトウェアキー)
本体希望小売価格 257,500円(税別)
直感的で使いやすいGUIで、入出力やシーンレイヤーなどの設定が可能。
OS:Windows10/11、macOS (Catalina/Big Sur/Monterey)



Kairos Control (コントロールパネル)
AT-KC10C1G
本体希望小売価格 2,781,000円(税別)
2フューダー、24クロスポイントスタイル、標準タイプのコントロールパネル。



Kairos Control (コントロールパネル)
AT-KC10C2G
オープン価格
イベント会場や中継車などに適したコンパクトなコントロールパネル。

■ KAIROS オプション

	本体希望小売価格
SDI入出力ボード AT-KC20M1G	1,140,000円(税抜)
SDI入力端子8本、出力端子4本、REF IN/OUTを装備。AT-KC200TL1には1枚装着可能。 ^{※1}	
タッチコントロールパネルソフトウェア AT-SF005G	257,500円(税抜)
マルチビューアー映像をタッチ選択する直感的な操作が可能。 ^{※2}	
Kairos Core Manager AT-SFCM10G	550,000円(税抜) ^{※3}
複数台のKairos Coreでバックアップ、メディア同期、データ移動を運用。 ^{※2}	
オーディオミキサーオプション AT-SF005G	257,500円(税抜)
最大16チャンネルの音声を持つ、最大16のビデオソースを合成・調整・制御可能。	
Ross Talk ^{※4} オプション AT-SFE01G	360,500円(税抜)
Ross Talk (Xpression) のキャラクタージェネレータープロトコルをサポート。	
NMOS ^{※5} オプション AT-SFE03G	566,500円(税抜)
NMOSプロトコルをKAIROSで使用可能に。(AT-KC200TL1は将来対応予定)	
Kairos Creator サブセットソフトウェア ^{※2}	Kairos Creator
Kairos Media、Kairos Painter、Kairos Audio Mixer ^{※6}	ユーザーは無償

- ※1:取付けは販売店で行います。取付けの際は、必ず販売店にご相談ください。
- ※2:対応OS:Windows10/11のみ(mac OS非対応)
- ※3:Kairos Core 2台まででの使用は無料、3台以上での使用にはライセンス購入が必要。
- ※4:RossTalk、Ross、Xpressionは、ROSS Video(ロスビデオ)社の登録商標です。
- ※5:NMOS(Networked Media Open Specifications)はAMWA(Advanced Media Workflow Association)にて標準化された、IPネットワーク上で機器の制御と管理を行うためのプロトコル規格です。
- ※6:ご使用にはオーディオミキサーオプションAT-SF005Gが必要です。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号
このフライヤーの内容についてのお問い合わせは上記にご相談ください。
このフライヤーの記載内容は2024年4月現在のものです。

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。



詳細についてはパナソニックのIT/IPプラットフォームのウェブサイトをご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_it-ip-platform

■ KAIROS アライアンスパートナーズ

KAIROS
Alliance Partners

KAIROS アライアンスパートナー
および動作確認済機器の最新リストはウェブサイトにて公開しています。



■ KAIROS サポート情報



FAQ



チュートリアル動画



facebook



お問い合わせ